

「福祉サービス第三者評価」等を踏まえたサービス改善計画・実施状況

施設名	桜ヶ丘第一保育園	受審(実施)年度 (※)	平成26年度	施設番号	66-0379
-----	----------	-----------------	--------	------	---------

※第三者評価または利用者調査実施の年度

項目	評価結果に基づく現状分析 (平成26年度)	改善計画 (平成26年度末時点)	実施状況(予定を含む) (平成27年4月30日時点)
戸外あそびの充実について	H25年に移転して以降、保育園も課題として持っているもので、幼児の散歩先などは充実してきたものの、園庭の狭さで遊びが限定されてしまっている現状がある。また乳児の散歩がこれまでより少なくなっている事実もあり、散歩先の開拓や屋上の利用も検討している。	保育総括方針会議で、現状を出し、新年度の計画に意識的に入れ、乳児の散歩は、避難車を使って散歩に出たり、散歩の引率者を増やし散歩の回数を増やす等工夫をしている。また屋上の利用も開始し、子ども達の運動量の確保に努めている。	1 実施済み○ 2 実施予定(平成 年 月ごろ) 具体的には以下のとおりです。
職員の接遇・態度について	前年度でも指摘があり、保育園全体で意識している。『職員の対応のばらつきが無いか』の項目は5割にとどまっている現状はしっかり押さえ、「上から目線で言われた」という記述があることから伝え方・話し方等の問題を再度認識を新たにしていくな必要を感じている。	運営総括方針会議で、あらためて議論し、保護者への対応を再度確認。また三者懇談会で保護者の会に聞き取りをして状況把握を行い、職員会議でも具体的な対応の仕方を確認した。	1 実施済み○ 2 実施予定(平成 年 月ごろ) 具体的には以下のとおりです。
行事日程の配慮について	保護者が出る行事としては、懇談会(年3回)、保育参観・幼児の親子であそぼう、卒園式で、働く保護者のことも考え、出やすい土曜日や回数を少なめに配慮をしているつもりだが、どのようなことが指摘されているか苦慮するところである。	保育園では、“三者懇”という定期的に保護者との意見交換をする機会があるので、どのような声が具体的にいいのか調査し、検討していきたいと考えています。	1 実施済み 2 実施予定(平成27年7月ごろ) 具体的には以下のとおりです。 7/10の三者懇で話を聞き、現状を把握し、今後の日程を考えるための資料とし、来年度の計画に活かしていきます。

※この様式は、「東京都民間社会福祉施設サービス推進費補助金交付要綱」等の規定に基づき、利用者の皆様にお知らせするためのものです。

※「項目」は、第三者評価における「さらなる改善が望まれる点」などを参照に、施設が独自に決めています。

※第三者評価(又は利用者に対する調査)の結果は、施設において公表しているほか、「とうきょう福祉ナビゲーション」によりインターネットでも閲覧できます。